



砂丘観察広場オープン記念  
**「砂丘観察会」** について

謹啓

初夏の候 皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、来る7月22日(土)に、当公園砂丘部におきまして、砂丘観察広場(6. Oha)を追加供用いたします。

それに伴い、砂丘観察広場オープン記念といたしまして、海浜部に残る貴重な砂丘とそこに棲息する砂丘特有のさまざまな動植物をご案内し、砂丘のことを広く知っていただこうと、「砂丘観察会」を開催する運びとなりました。

現在、見頃を迎えている「砂丘の女王“スカシユリ”」が白い砂丘に鮮やかなオレンジ色の花を咲かせているのをはじめ、多様な海浜の動植物をご覧いただくことができます。

つきましては、皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしくお願い申し上げます。

謹言



撮影:平成18年7月16日

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4  
ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・小池  
電話 (029) 265-9005 FAX (029) 265-9339  
お客様問い合わせ番号 (029) 265-9001  
ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

## 砂丘観察広場オープン記念「砂丘観察会」について

7月に見頃を迎えるスカシユリをはじめ、ハナハタザオ、ハマゴウ、ビロードテンツキなど、砂丘で見られる特徴的な海浜植物を中心に観察会を行います。午前中のみで開催で、1回あたり30分程度です。案内するのは、「茨城生物の会」の先生方です。

なお、1日目(7月22日(土)10:30~)には、海浜公園と連携してスカシユリの調査や増殖に取り組んでいる、ひたちなか市立阿字ヶ浦中学校の先生・生徒の皆様をお招きし、案内を行います。

また、観察会にご参加いただいた方には、砂丘にまつわる記念品(砂など)をプレゼントします。

実施日:平成18年7月22日(土)・23日(日)・29日(土)・30日(日)

※7月23日(日)は入園料無料日

時間:10:30~11:00

場所:砂丘エリア 砂丘観察園路

(海浜口~シーサイドトレイン駅“海浜テラス前”)

定員:20名/回

参加費:無料

協力:茨城生物の会



### 【海浜植物の保護増殖への取り組み】

ひたち海浜公園と周辺の砂丘には、かつて海浜の自然植生が良好な状態で保たれ、季節によってはハマヒルガオやハマエンドウ、スカシユリなど多様な海浜植物が咲き乱れる美しい植物景観が展開していました。

このように海浜植物が豊富に生育する美しい植生景観を見ることができた砂丘は、全国的にもほとんどありません。ところが近年、さまざまな人為的影響によって、海浜植物の生育に不可欠な砂の供給と移動が減少し、また、帰化植物や雑草が侵入して生育範囲を拡大させているため、海浜植物が脅かされています。

海浜公園では、かつての自然植生を取り戻すため、海浜植物の群落復元をめざして、保護増殖活動に積極的に取り組んでいます。

中でも、海浜植物の保護・育成や砂丘地の保全活動を中心に行っているボランティア「自然資源保全パートナー」は、圃場での海浜植物増殖作業や、砂丘におけるチガヤなど雑草の除去作業などを行っています。昨年は、パートナーの皆さんを中心に約6千個の木子(きご)を圃場より掘り上げ、砂丘に植え付けました。

また、阿字ヶ浦中学校では、「自分達の住んでいる地域の自然との共生」をテーマに、年間を通じた課題に取り組んでいます。その一環として、海浜公園で専門家から話を聞いてスカシユリの生態やその生育環境を学び、実際に球根を学校へ持ち帰り、育て増やす取り組みを行っています。

そういったさまざまな人が関わっている保全活動を通して、海浜公園の砂丘の海浜植物は護られているのです。



スカシユリ(平成18年7月16日撮影)



砂丘観察園路入口